医療法人原土井病院治験審査委員会

会議の記録の概要

開催日時	平成 26 年 9 月 16 日(火曜日)16 時 14 分から 16 時 57 分
開催場所	医療法人原土井病院 第1会議室
出席委員名	朔 元則、毛戸彰、上﨑 典雄、関 成人、真名子佐喜子、境 一成、
	奥田安孝、廣瀬禎子、高橋富美
議題及び審議結	議題 1
果を含む主な議	【審議事項】
論の概要	3 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による
	CS-8958 第Ⅲ相試験 (1)」、「第一三共株式会社の依頼による CS-8958
	第Ⅲ相試験(2)」を実施することの妥当性について審議を行い承認し
	た。
	審議はこれまでに得られている非臨床試験・臨床試験の成績、実施医
	療機関・治験責任医師の適格性等を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
	議題 2
	【審議事項】
	19 施設からの審査依頼により、「アストラゼネカ株式会社の依頼に
	よる MEDI3250 の第 III 相試験」を継続して実施することの妥当性
	について審議を行い承認した。
	審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
	議題 3
	【審議事項】
	1 施設からの審査依頼により、「一般財団法人化学及血清療法研究
	所の依頼によるKD-295 小児領域 第Ⅱ/Ⅲ相試験」を継続して実施
	することの妥当性について審議を行い承認した。
	審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
	-We Have I
	【審議事項】
	1 施設からの審査依頼により、「田辺三菱製薬の依頼による慢性期

統合失調症患者を対象とした MP-214 の長期投与試験 | を継続して実 施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施状況の報告を 確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題5 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による関 節リウマチ患者を対象とした CHS-0214 第Ⅲ相試験」を継続して実 施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 6 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による関 節リウマチ患者を対象としたAMG162 (デノスマブ) の第Ⅲ相試験」 を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内 容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 7 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「中外製薬株式会社の依頼による関 節リウマチを対象とした MRA-SC の第 III 相試験」を継続して実施 することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし 議題 8 【審議事項】 1施設からの審査依頼により、「ヤンセン ファーマ株式会社の依頼 による関節リウマチ患者を対象とした CNTO136 の第三相試験」を継 続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】

なし
議題9 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 の第 III 相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
議題 10 【審議事項】 2 施設からの審査依頼により、「日本イーライリリー株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした LY110140 の第 III 相試験(2)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
議題 11 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象としたF K 949 E 第 II / III 相試験」、「アステラス製薬株式会社の依頼による F K 949 E の双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象とした長期投与試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
議題 12 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 の慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

	【報告事項】 なし
特記事項	